

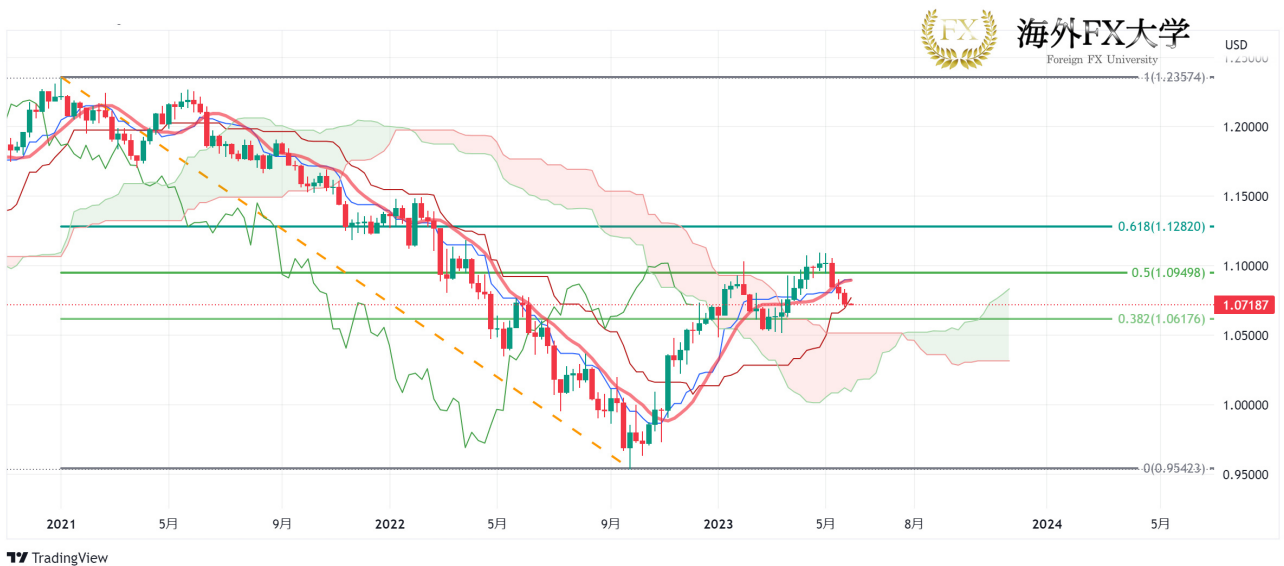


# ユーロ/ドル週別レポート

## ユーロドルの概要

ユーロドルの週足チャートを分析する。週足の一目均衡表の雲を上抜け、ドル安傾向によって上昇していたものの、ドル高に転換したことでユーロドルも下落に転じている。1.10ドルより上値は重たく、反落する展開となった。

米債務上限交渉が合意に達したことで、リスクオンの流れとなる。6月1日にEU圏消費者物価指数が発表予定であり、インフレ率が低下していれば、EU圏の利上げ停止観測が出る可能性もある。そうなれば、ドル高基調が一層強くなると予想できる。消費者物価指数の数値とECB高官のコメントに注目である。



## 2023/05/29~2023/06/02の予測

現在、52週移動平均線（1年）を割っていることも弱含みしていることを示唆している。週足リトレースメントの半値（50%）に該当するため、戻り高値となるかどうか注目である。直近高値を形成したローソク足を明確に下回ったため、上昇トレンドは終了している。1.06ドル付近までは下落しやすいか。

# ユーロドルの日足分析



ボリンジャーバンドを分析すると、明確に下向きに傾いており、 $-1\sigma$ ~ $-2\sigma$ の間でバンドウォークが発生していることが確認できる。バンドウォークはトレンド発生を見極めるポイントの1つ。

MACDを分析すると、MACD線はシグナル線を下回っている。ただし、ヒストグラムが小幅に上昇している。そのため、下落の勢いが若干弱まりつつあることも理解できる。

週間予想レンジ	1.062~1.088ドル
主要抵抗線	1.0838ドル
主要支持線	1.065ドル



海外FX大学  
Foreign FX University

本レポートは、投資判断の参考となる情報提供を目的としております。投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資方針や投資時期等の最終判断および決定は、お客様自身の責任で行ってください。本レポートは、あくまでも予想であり、その結果を保証するものではありません。本情報を元にした結果のいかなる損害についても当社は一切の責任を負いかねます。